

# No. 2201

## 雄大な稜線歩き 爺ヶ岳・鹿島槍ヶ岳

実施日 平成17年8月3日(水)～6日(土)

晴れ

リーダー 馬場 清士

参加者 上野キヨ、横山玲子、佐藤金治、岩井康子、  
小池述史、涌井良明、吉田勝教、島本陳重  
計9名

コースタイム

1日目 新宿西口京王高速バス(9.00) 八王子(9.45)信濃大町(13.00～13.05 タクシー) 扇沢ロッジ(13.45)泊

2日目 扇沢ロッジ(5.00) 柏原新道入口(5.10) 休(5.35～5.40) 休(6.10～6.15) 朝食(6.35～6.55) 休(7.35～7.40) 休(8.15～8.20) 休(8.50～8.55) 休(9.25～9.35) 種池山荘(9.45～10.10) 休(10.40～10.45) 休(11.00～11.05) 爺ヶ岳南峰(11.15～11.40 昼食) 中央峰(12.00～12.10) 赤岩尾根分岐(13.10～13.30) 冷池山荘(13.45) 泊(歩行時間6時間20分)

3日目 冷池山荘(6.35) 休(7.20～7.25) 布引山(7.50～7.55) 休(8.10～8.20) 休(8.40～8.45) 鹿島槍ヶ岳南峰(8.55～9.10) 吊り尾根鞍部(9.50～9.55) 北峰(10.10～10.30) 休(10.55～11.00) 南峰(11.15～11.25) 布引山(12.05～12.15) 冷池山荘(13.10) 泊(歩行時間5時間)

4日目 冷池山荘(5.55) 赤岩尾根分岐(6.05～6.10) 休(7.10～7.15) 高千穂平(7.25～7.40) 休(8.10～8.15) 休(8.35～8.40) 西俣出合(9.25～10.20) 大谷原(11.15～11.35 タクシー) 薬師の湯(12.00～14.50 タクシー) 信濃大町(15.00～16.05 京王バス)(歩行時間3時間50分 歩行時間合計15時間10分)

費用 交通費 9,770円(バス代、タクシー代)  
宿泊費 24,000円(1泊2食 3泊)

8月4日快晴、5時に扇沢ロッジを出発、扇沢の鉄橋を渡って左折し柏原新道に入る。樹林帯に入りつづら折り

の急坂を進むと、登山道の脇に小さなケルンが建っているところで朝食を摂る。ここから稜線に建つ種池山荘が見えるが、ここからが長く、

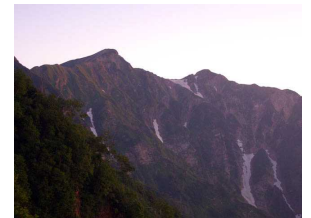


視界に入る種池山荘はいっこうに大きくなならない。種池山荘の付近は、コバイケソウが群生し、チングルマ、ハクサンフウロ、フデリンドウ等々の花々が咲き見事であった。(花の名前は女性軍からご教授いただいた)山荘の名前になった小さな池「種池」の周りにもいくつかの花が咲いていた。また遠く立山連峰、剣岳も望めた。

見えるが、ここからが長く、視界に入る種池山荘はいっこうに大きくなならない。種池山荘の付近は、コバイケソウが群生し、チングルマ、ハクサンフウロ、フデリン



爺ヶ岳のハイマツとシャクナゲの稜線を南峰、中央峰と越えて北峰を巻き、冷乗越を経て冷池山荘に入った。ベストシーズンでメジャーな山だけに山荘は満杯であった。8月5日快晴、ご来光に染まる鹿島の双耳峰を見て6時35分に出発した。左手に立山三山、剣岳を望み、布引山へハイマツ帯の尾根を一気に急登する。



アキアカネの大群が迎えてくれた山頂は、素晴らしい眺めであった。布引山を経て岩稜帯の尾根登り、鹿島槍ヶ岳の南峰に立った。大展望の山頂は、五竜岳、唐松岳、八方尾根までも見通せた。南峰から下りはじめの岩場を

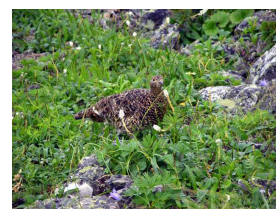


慎重に下り、雪渓の残る吊尾根の鞍部から北峰に立った。山頂はこぶし会の独占で展望を楽しみながら、涌井さんが担いで来てくれたパイナップルの缶詰を

頂いた。眼下に五竜岳につながる八峰キレットが見える。下山は高山植物を眺めながら来た道を冷池山荘に戻った。途中、布引山付近で雷鳥の親子が砂浴びをしていた。

8月6日晴、朝焼けを見て冷池山荘を5時55分に出発した。下り

根のヤセ尾ダケカンバ千穂平に着る鹿島槍のしていたが、



はじめの赤岩尾根を慎重に下り、の林を過ぎて高く。ここから見北壁を楽しみにガスっていて見

えず残念であった。西俣出合いまで樹林帯を急降下し大休止をした。冷たい沢の水で汗を流し、大谷原まで林道を下りタクシーで信濃大町へ出て、薬師の湯で2時間ほど寛ぎ、高速バスで帰途についた。毎夕の反省会?宴会?も楽しいひと時であった。

楽しい仲間と晴天に恵まれた4日間でした。